



2 月号トピックス

クリスマス会レポート

今月の映画「ドリーム」

門松と一緒にハイチーズ！

お正月三が日



特集！新年祝賀会

～～～ 年金問題 ～～～

平成 30 年 1 月 17 日に「高齢社会対策大綱」で、公的年金の受給開始を 70 才を超えても可能にすることが検討されています。つまり 70 才まで元気に働くことにより高齢化社会でも人出不足を補い、かつ年金給付の負担を減らすことにあります。現在は 60 才から 70 才の間で受給時期が選択可能となっています。66 才で受け取ると 65 才よりも月で 8.4% 増え、70 才になると 42% 増えます。又 60 才以上の 43.2% の人が 70 才以降も働くことを望んでいます。

人手不足に悩む介護業界では、働き方改革で高齢者が週 2、3 日働いたり、午前中や午後だけ働いたり、又食事介助、ベッドメイキング、入浴介助、排泄介助などの一部分を手伝うことにより、長く働いてもらえることは大変ありがたいことです。

年金受給開始を遅らせることは、次世代の年金負担を軽減させかつ将来の年金の減額を回避する方法となるかもしれません。ちなみに年金支出の 20% カットが行われた場合のカット額は消費税の 1% に相当します。消費税による増税も 1 つの選択肢かもしれません。



【理事長 北嶋勇志】



新年祝賀会



1月10日に新年祝賀会を開催しました。当日は、三田市シルバー人材センター尺八サークル「竹の響」から7名の奏者が来てくださり、深みのある音色で「一月一日」や「ふるさと」等演奏してくださいました。ご入居者の皆様、目を閉じじっくり聴いたり口ずさんでいらっしやいました。



尺八演奏の後は、職員が各フロアを回り獅子舞パフォーマンスを行いました。お一人おひとりと写真を撮り、獅子が頭を噛む動作をすると皆様喜んでくださいました。



1月にご協力いただいた
ボランティアの皆様ありがとうございました。
(敬称は省略させていただきます)



- ・ピアノ弾き語り : 重松久代
- ・誕生日会ピアノ伴奏 : 北嶋庸子
- ・折り紙 : 廣瀬公子

「三田市シルバー人材センター尺八サークル竹の響」
の皆様

月間イベント予定

2月

- 3日(土)節分会
- 7日(水)誕生日会
- 20日(火)折り紙
- 21日(水)書道
- 28日(水)絵手紙

3月

- 2日(金)マンドリンコンサート
- 3日(土)ひな祭り会
- 6日(火)生け花
- 7日(水)誕生日会
- 17日(土)仲よしグループ(歌・踊り)
- 20日(火)折り紙
- 21日(水)書道
- 27日(火)ピアノ弾き語り
- 28日(水)絵手紙

※予定は変更になる場合があります。

クリスマス会

経営企画室

12月25日にクリスマス会を開催しました。理事長がサンタクロースに扮し、ご入居者お一人おひとりにプレゼントをお渡ししました。

サンタクロースの後は音楽療法士バンド「サウンドイッチ」が、ミニライブでクリスマス一色のステージを披露しました。



リケ女の快進撃がたまりません！！！！

経営企画室 岸本朋子

『ドリーム』～NASAを支えた名もなき計算手たち～

2016年 アメリカ

原題は『Hidden Figures』 歴史上見出されていなかった人達、まだコンピューターの無かった時代にNASAの前身となる組織から活躍した黒人女性計算手という存在を世に知らしめる事になった実話です。コンピューターとは実は当時計算(コンピュート)する人を指す言葉で、機械でなかったとは衝撃です。

彼女達は、1943年合法化された人種隔離と人種差別(現代もなお根強く残る事実を私達は知っていますが)の時代背景にあっても、逆境を跳ね返し、才能と勤勉と努力次第で誰もが高みを目指すことができる事を証明してくれました。

原作の方は、宇宙開発という壮大な組織に多くの優秀なスタッフが携わる現実はずっともっと複雑で、人種隔離政策下女性として黒人としての壁が立ちばかり、功績をあげても相応に評価してもらえない不条理な中、日常の差別と闘いながら管理職のパイオニアとなってゆく様の、初出勤から定年後までの30年あまりの記録で、映画に感動後の読破には読み応えと共に少々根気も要しました。

主人公の一人が残した言葉が全てを物語っている程さきります。

～変えられることは変えました。変えられないことには、耐えたままで～

映画では、重い部分を抑え、理不尽な差別を受けても決して負の感情に浸らず、あくまで前向き、実力で既存のルールを変えさせ、夢に向かっていく姿にフォーカスしていて爽快です。生き方としても見習いたい、実在した女性女性の偉業にただただ拍手を送りたくなる、社会派のテーマながら完全なるエンターテインメントに仕上がっています。

今回は凝縮具合が非常にうまく機能し、シンプルに面白かった映画の方に軍配を。鑑賞後に元気がみなぎる事間違い無し、題名がありふれた邦題に落ち着いてしまったのは残念ですが、昨年のアカデミー作品賞にノミネートされた映画の中では一番のお薦めです。2月2日にDVDレンタル開始されたてです。ぜひご覧あれ。





門松と一緒にハイチーズ！



セントポーリア愛の郷の玄関には毎年立派な門松が立ち、訪れる人の目を引いています。今年もご入居者が次々と写真を撮りに玄関に足を運びました。またご家族の方も、建物に入る前にパシャリ、その後はご入居者も入れたご家族皆さんと一緒にパシャリ、と次々とシャッターをきっていました。セントポーリア愛の郷の風物詩がまた一つ増えました。



インフォメーション

平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

お正月三が日



ご入居者の皆さま、百人一首、福笑い等でお正月三が日を穏やかに過ごされておりました。元日の昼食には、おせちと祝い鯛を美味しく召し上がられました。



苦情相談窓口の注意事項

苦情相談は苦情受付担当者を窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。ユニットの介護・看護職員でなく、苦情受付担当者にお申し出くださいようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願い致します。



年が明け、あっという間に1ヶ月が過ぎました。最終ページでご紹介した門松ですが、実は警備員の南東さんの手作りです。セントポーリア愛の郷のお正月のシンボルとなっています。

2月には節分会を開催予定です。職員達は今から鬼以外にどんなコスプレをしようか、頭を悩ませています。節分会の様子は3月号でお伝えします。乞うご期待！